

9	(地独) 東京都立病院機構	地方独立行政法人 東京都立病院機構 年度計画の実施 (令和5年度)
事業概要	「大都市東京を医療で支える」を理念に掲げ、すべての都民のための病院として、質の高い医療サービスを提供する。その実現のため、令和4年7月1日から令和9年3月31日までを計画期間とする中期計画及び令和5年度において取り組むべき事項を年度計画として定め、行政的医療の着実な提供に取り組んだ。	
これまでの経過	令和4年7月：法人を設立し地方独立行政法人東京都立病院機構中期計画に基づいた業務運営を開始 令和5年3月：令和5年度計画を都へ提出 令和5年6月：令和4年度財務諸表及び業務実績報告書を都へ提出	
現在の進行状況	<p><b>(1) 行政的医療の提供</b> 新型コロナウイルス感染症の対応については、令和5年5月8日の5類移行後も、都の方針のもと、中等症や重症の患者を積極的に受け入れているほか、高齢者等医療支援型施設(府中)の運営を継続している。また、これまでのコロナ対応の経験を踏まえ、新興感染症への対応について検討を開始した。 周産期医療における母体搬送や小児救急、東京都精神科夜間休日診療事業、CCUネットワークへの参画などの救急医療をはじめ、コロナ医療以外の行政的医療にも積極的に取り組むとともに、3病院において新たにロボット支援下手術を開始するなど、低侵襲な手術の提供による質の高い医療の提供を推進した。 広尾病院に「病院総合診療科」を新たに設置し、東京モデルの総合診療医育成に向けた取組を医療現場において推進している。</p> <p><b>(2) 患者中心の医療、地域包括ケアシステム構築への取組</b> 患者・地域サポートセンターを中心に、看護相談、医療福祉相談等に加え、患者の治療と生活の両立を支援するための様々な相談事業を行ったほか、地域の医療機関との情報共有や入退院支援業務の効率化を図るため、入退院支援用 ICT ツールを4病院で導入した。</p> <p><b>(3) 法人の運営基盤確立に向けた取組</b> 令和4年度に引き続く4つのプロジェクト(①人材育成・活用 ②経営力強化 ③魅力発信 ④地域連携・サービス向上)に、業務改善を加えた5つのプロジェクトを推進するなど、法人の運営基盤の確立に取り組んだ。 また、9月には機構公式 LINE を開設し、病院等のイベント情報を定期的に配信するほか、アカウントを通じてホームページに誘導するなど、積極的な情報発信に取り組んだ。</p>	
今後の見通し	第一期中期計画及び令和5年度年度計画に基づき、行政的医療の提供、患者中心の医療、地域包括ケアシステム構築及び法人の運営基盤確立に向けた取組等を推進するとともに、都の方針のもと、コロナ対応にも着実に取り組んでいく。	
問合せ先	地方独立行政法人東京都立病院機構 戦略推進室 戦略推進課	電話 03(5320)5817